

「自分史講座」アンケート集計表

回答 12人 (受講者 12人)

1. あなたについて教えてください。

○性別 ア. 男性 4人 イ. 女性 8名
○年齢 ア. 50代 1人 イ. 60代 2人 ウ. 70代 5人 エ. 80代 3名

2. 受講するきっかけは何ですか。

・マイタウンあさひ 3人 ・コミセンから連絡 3人
・コミセンだより 1人 ・市報の広報 2人
・偶然

3. 開催日時の設定はどうでしたか。

ア. 良かった 12人

4. 内容はどうでしたか。

ア. 良かった 12人
イ. 少し難しかった 0人
ウ. 難しかった 0人

5. 感想、ご要望等あれば何でもお書き下さい。

- ・何かの機会がなければ、自分の過去を振り返る事は“私”はほとんどない。今回は中学校時代の写真をみて、1年同期の小児麻痺の友達を追いかけた。彼は67歳で亡くなっていた。上記のことなど、この講座がなければ調べる事もなかった。故に私にとっては素晴らしい講座である。継続を希望します。
- ・思いがけず、生地「木浦」のことを本に残すことが出来て、うれしく思います。歴史の中に自分も生きた証を記すことができ誇りに思います。ご指導の先生方の理解ある言葉が、勇気づけてくださり、参加して良かったと思います。
- ・文章の書き方、形容詞、修飾語等、何日も解らないまま思いつきで書いて、仲間と仲良くしていただいて、ありがとうございました。
- ・今まで過ごしてきた日々を、少し振り返ることが出来た。文章にすることによって、明確になり、これからの生き方を考える上での指針になったように思う。このような機会を持った「自分史講座」にはとても感謝しております。ありがとうございました。
- ・山形の南の方のコミセンで開催されましたが、市内（中心部寄り）でも開催されたらと思います。
- ・短期間にもかかわらず、作品をみごとに完成させて戴きまして、感謝で一杯です。健康に気をつけて、参加させて戴けますこと楽しみにいたします。先生方、職員の皆様、おせわに

なりました。どうぞ、ご自愛の上お元気にご活躍くださいますように。(アドバイス大変参考になりました) 誠にありがとうございました。

- ・自分史とはいえ、様々な形のものがある事を初めて知りました。何を書こうとか、どの様にまとめようとか悩む事も、脳を刺激する良い材料となりました。思い出ノートを書くうちに、学生時代の友達のことや恩師の口癖等昔のことを次々に思い出し、なつかしい気持ちになりました。毎日毎日いろいろな出来事があつただろうに、過ぎてしまうと本当にあっという間に半生が過ぎ、めっきり年をとった事に、びっくりです。
- ・ひとつのきっかけとなればと思い「自分史」に参加。今後の「自分史」関連の講座等あれば教えて欲しい。取り組む点について学んだ気がする。
- ・大変お世話になりました。私の宝物になっています。これからも自分史講座続けていただくと嬉しいです。回想法もいいですが、もう少しレベルアップして小説風の物も書いてみたいです。ご指導よろしく願いいたします。皆様のご健康とご活躍を祈っています。
- ・私の人生は引き揚げ者であることから、父は安定した人生で私を大切に育て、一生困らないように財産を残すことを考えていたのに 50 歳を過ぎた年齢で財産を外地に残し、家族共に引き揚げ。人生のやり直し。苦勞して私達を育てて来ました。母を早く亡くし親戚の人達から、苦勞して大変だと思って親切にしてもらいました。でも私達は苦勞とは思わず、父親は 86 歳で逝去した。私も父の年齢に近くなり、私と妹の生きた証を記録したいと思う。自分史の皆様のお助けをいただき、まとめたいと思います。よろしく願いします。感謝